

# SDL-600S 仕様書

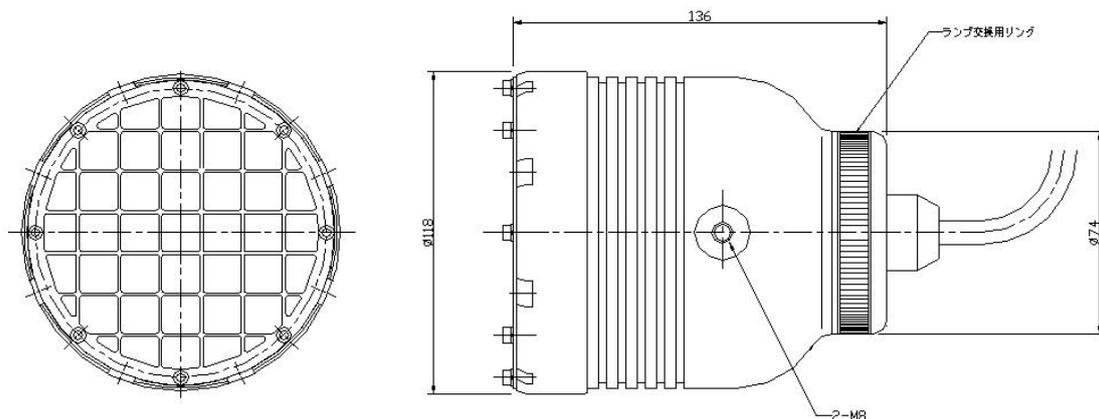


## 主な特長：

SDL-600S は水深50mまで使用可能な水中照明灯です。

電球は300Wから650Wまでのハロゲンランプを使用出来ます。

## 主要外形寸法



## 仕様：

水中ライト型番	SDL-600S
調光コントローラ型番	SDB-202
灯体の材質	耐蝕アルミ合金
耐水圧	0.5MPa
耐水ケーブル（ゴムシース）	標準ケーブル長4.0m 導体断面積=2.0sq又は3.5sq
金網材質	ステンレス
照射窓材質	合成耐熱ガラス
適合ランプ	100V 300W~650W
ランプ平均寿命	150H
使用条件	水中（気中点灯不可）
取付けネジ部寸法	M8*10mm

## SDL-600Sのランプ交換方法

\* ランプ交換は水中ライトが完全に冷えている  
事を確認してから行なうようにして下さい。  
(火傷の危険があります。)

1: リングを反時計方向に回しはずします。



2: ランプベースを引き抜きます。



3: ティッシュペーパーかきれいな布などで  
ランプを引き抜きます。



4: 新しいランプを差し込み逆の順序で組み立てます。

- 注意:
- 1: ランプに手垢やゴミが付いた時はアルコールできれいに拭いてください。
  - 2: Oリングにゴミが付かないように注意してください。
  - 3: ランプ交換は湿度の低い場所で行なうようにして下さい。(ガラスの曇り対策)
  - 4: 交換したランプを灯体へ入れる時、(写真2)の状態ですら10秒ほど点灯した後挿入すると、内部の水分が排出され、ガラスが曇りにくくなります。その際には手袋等の火傷対策を行なってください。
  - 5: ガラス面が一部気中に出た状態でライトを点灯しないで下さい。ガラスが割れる原因になります。(水中と気中の温度差でガラスが均一に膨張しない為、ガラスに内部応力が発生します。)